記者発表資料

平成２８年８月１日
国土交通省東北地方整備局
酒田河川国道事務所

河川内の樹木等の伐採者を公募します

酒田河川国道事務所では、最上川・赤川の河川敷に繁茂している樹木の伐採者を公募します。
簡単な条件と資格を満たせば、企業や団体、個人等どなたでも応募でき、伐採した樹木は無償で持ち帰っていただけます。
また、伐採した樹木は燃料等としての自家消費のほか、木材の加工や販売など、営利目的でも使用することができます。
※伐採に当たっては、河川法の許可を申請していただく必要があります。

【概　要】

○伐採箇所

山形県酒田市大宮地区の高水敷	５区画	（酒田出張所管内）
山形県東田川郡庄内町榎木地区の高水敷	１０区画	（酒田出張所管内）
山形県酒田市山寺地区の高水敷	１０区画	（飽海出張所管内）
山形県酒田市飛鳥地区の高水敷	１５区画	（飽海出張所管内）
山形県鶴岡市我老林地区の高水敷	２区画	（赤川出張所管内）
山形県鶴岡市松尾地区の高水敷	５区画	（赤川出張所管内）
山形県鶴岡市大宝寺地区の高水敷	７区画	（赤川出張所管内）
山形県鶴岡市地蔵俣地区の高水敷	２区画	（赤川出張所管内）

＜別紙図を参照下さい。赤枠で囲った箇所が対象です。＞

○樹　　種　　ヤナギ、ハリエンジュ（ニセアカシア）、オニグルミが主体

○伐 採 量　　本　数：１０～４０本程度（径１５～３０㎝）
１区画：３３０～２，０００㎡程度（平均面積：約１，０００㎡）

○公募予定期間　平成２８年８月１日（月）～平成２９年２月２８日（火）
※一次〆切：平成２８年９月１日（木）

○応募資格　　公示及び酒田河川国道事務所ホームページで確認願います

○応募方法　　規定の応募様式で応募して下さい

○伐採開始予定　平成２８年１０月上旬～

酒田河川国道事務所ホームページにも掲載
URL http://www.thr.mlit.go.jp/sakata/

〈記者発表先：酒田記者クラブ、鶴岡記者会、エフエム山形、酒田エフエム放送〉

問い合わせ先

国土交通省東北地方整備局　酒田河川国道事務所
電話　０２３４－２７－３３３１
副所長（河川）：高橋（たかはし）　一（はじめ）　（内線２０４）
河川管理課長：荒木（あらき）　秀重（ひでしげ）（内線３３１）

公募型伐採区画図（酒田市大宮地区）



区画	延長	幹本数 （径15～20cm）	面　　積	区画規模	
				延長	奥行き
①	L= 20 m	約10～20本	A= 440 ㎡	L= 20 m	W= 22 m
②	L= 15 m	約20～30本	A= 380 ㎡	L= 15 m	W= 25 m
③	L= 15 m	約30～40本	A= 400 ㎡	L= 15 m	W= 26 m
④	L= 10 m	約30～40本	A= 330 ㎡	L= 10 m	W= 33 m
⑤	L= 10 m	約30～40本	A= 350 ㎡	L= 10 m	W= 35 m

公募型伐採区画図（庄内町榎木地区）



区画	延長	幹本数 （径10～30cm）	面　　積	区画規模	
				延長	奥行き
①	L= 12 m	約10～20本	A= 500 ㎡	L= 12 m	W= 42 m
②	L= 12 m	約20～30本	A= 500 ㎡	L= 12 m	W= 42 m
③	L= 12 m	約20～30本	A= 490 ㎡	L= 12 m	W= 41 m
④	L= 13 m	約20～30本	A= 530 ㎡	L= 13 m	W= 41 m
⑤	L= 13 m	約20～30本	A= 520 ㎡	L= 13 m	W= 40 m
⑥	L= 14 m	約10～20本	A= 530 ㎡	L= 14 m	W= 38 m
⑦	L= 21 m	約20～30本	A= 500 ㎡	L= 21 m	W= 24 m
⑧	L= 21 m	約10～20本	A= 500 ㎡	L= 21 m	W= 24 m
⑨	L= 22 m	約10～20本	A= 510 ㎡	L= 22 m	W= 23 m
⑩	L= 24 m	約20～30本	A= 770 ㎡	L= 24 m	W= 32 m

公募型伐採区画図（酒田市山寺地区）



区画	延　　長	幹　本　数 （径15～20cm）	面　　積	区画規模	
				延長	奥行き
①	L= 20 m	10～20本程度	A= 400 ㎡	L= 20 m	W= 20 m
②	L= 20 m	10～20本程度	A= 400 ㎡	L= 20 m	W= 20 m
③	L= 20 m	10～20本程度	A= 400 ㎡	L= 20 m	W= 20 m
④	L= 20 m	10～20本程度	A= 400 ㎡	L= 20 m	W= 20 m
⑤	L= 20 m	10～20本程度	A= 400 ㎡	L= 20 m	W= 20 m
⑥	L= 20 m	10～20本程度	A= 400 ㎡	L= 20 m	W= 20 m
⑦	L= 20 m	10～20本程度	A= 400 ㎡	L= 20 m	W= 20 m
⑧	L= 20 m	10～20本程度	A= 400 ㎡	L= 20 m	W= 20 m
⑨	L= 20 m	10～20本程度	A= 400 ㎡	L= 20 m	W= 20 m
⑩	L= 20 m	10～20本程度	A= 400 ㎡	L= 20 m	W= 20 m

公募型伐採区画図（酒田市飛島地区）



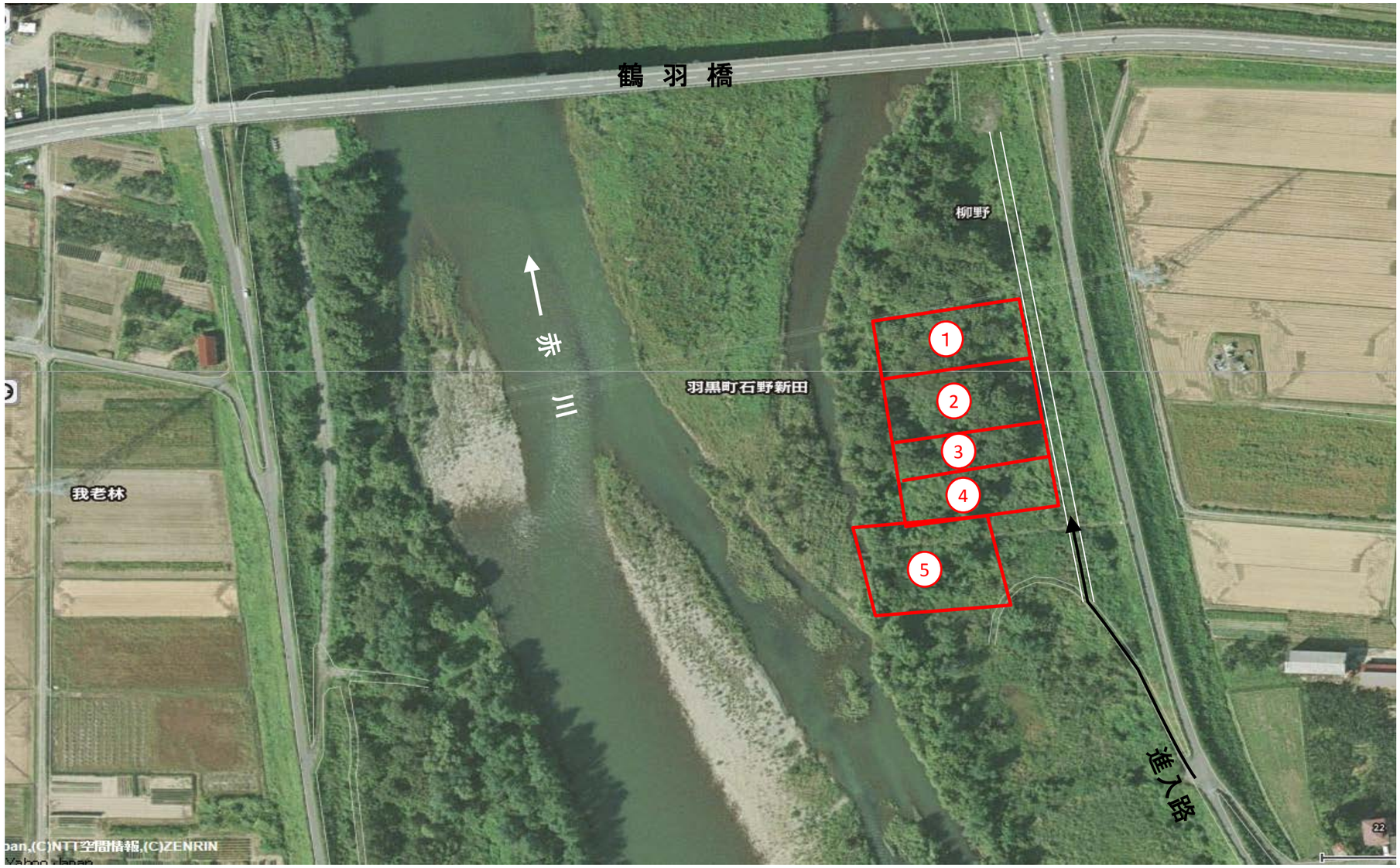
区画	延　　長	幹　本　数 （径15～20cm）	面　　積	区画規模	
				延長	奥行き
①	L= 50 m	10～20本程度	A= 2000 ㎡	L= 50 m	W= 40 m
②	L= 50 m	10～20本程度	A= 2000 ㎡	L= 50 m	W= 40 m
③	L= 50 m	10～20本程度	A= 2000 ㎡	L= 50 m	W= 40 m
④	L= 50 m	10～20本程度	A= 2000 ㎡	L= 50 m	W= 40 m
⑤	L= 50 m	10～20本程度	A= 2000 ㎡	L= 50 m	W= 40 m
⑥	L= 50 m	10～20本程度	A= 2000 ㎡	L= 50 m	W= 40 m
⑦	L= 50 m	10～20本程度	A= 2000 ㎡	L= 50 m	W= 40 m
⑧	L= 50 m	10～20本程度	A= 2000 ㎡	L= 50 m	W= 40 m
⑨	L= 50 m	10～20本程度	A= 2000 ㎡	L= 50 m	W= 40 m
⑩	L= 50 m	10～20本程度	A= 2000 ㎡	L= 50 m	W= 40 m
⑪	L= 50 m	10～20本程度	A= 2000 ㎡	L= 50 m	W= 40 m
⑫	L= 50 m	10～20本程度	A= 2000 ㎡	L= 50 m	W= 40 m
⑬	L= 50 m	10～20本程度	A= 2000 ㎡	L= 50 m	W= 40 m
⑭	L= 50 m	10～20本程度	A= 2000 ㎡	L= 50 m	W= 40 m
⑮	L= 50 m	10～20本程度	A= 2000 ㎡	L= 50 m	W= 40 m

公募型伐採区画図（鶴岡市我老林地区）



	延　　長	幹本数（径15～20cm）	面　　積	備　　考
区画①	L30.0m×(W20.0m+W40.0m)/2	20本～30本	A=　900　m2	
区画②	L20.0m×W60.0m	20本～30本	A=　1,200　m2	

公募型伐採区画図（鶴岡市松尾地区）



	延　　長	幹本数（径15～20cm）	面　　積	備　　考
区画①	L20.0m×W40.0m	20本～30本	A=　800　m2	
区画②	L25.0m×W40.0m	20本～30本	A=　1,000　m2	
区画③	L15.0m×W40.0m	20本～30本	A=　600　m2	
区画④	L20.0m×W40.0m	20本～30本	A=　800　m2	
区画⑤	L=30.0m×W30.0m	20本～30本	A=　900　m2	

公募型伐採区画図（鶴岡市大宝寺地区）



	延　　長	幹本数（径15～30cm）	面　　積	備　　考
区画①	（W20.0m+W30.0m）/2×L55.0m	20本～30本	A=　1,375　m2	
区画②	（W30.0m+W40.0m）/2×L45.0m	20本～30本	A=　1,575　m2	
区画③	（W40.0m+W50.0m）/2×L35.0m	20本～30本	A=　1,575　m2	
区画④	（W50.0m+W55.0m）/2×L30.0m	20本～30本	A=　1,575　m2	
区画⑤	（W55.0m+W60.0m）/2×L25.0m	20本～30本	A=　1,438　m2	
区画⑥	（W60.0m+W65.0m）/2×L20.0m	20本～30本	A=　1,250　m2	
区画⑦	W70.0m×L20.0m	20本～30本	A=　1,400　m2	

公募型伐採区画図（鶴岡市地蔵俣地区）



	延　　長	幹本数（径25～30cm）	面　　積	備　　考
区画①	L30.0×W50.0m	15本～25本	A=　1,500　m2	
区画②	L30.0×W50.0m	15本～25本	A=　1,500　m2	